

## Cisco IP Phone 8861



Cisco® IP Phone 8861 は、ビジネスクラスのコラボレーション エンドポイントで、忠実性に優れ、信頼性が高いセキュアでスケーラブルな IP コミュニケーションを介した音声通信と、個人のモバイル デバイスにテレフォニー機能を統合する Cisco Intelligent Proximity を兼ね備えており、小規模から大規模企業までをサポートします。

IP Phone 8861 を使用すると、強力で使いやすいユーザ エクスペリエンスを通じて、個人の生産性を高めることができます。Cisco IP Phone 8861 は、人間工学に基づいた魅力的なデザインとワイドバンド オーディオを組み合わせることで、きわめてクリアな音声通信、「常時稼働」の信頼性、セキュリティ強化のための暗号化された音声通信に加えて、シスコのオンプレミスおよびホステッド インフラストラクチャ プラットフォームからユニファイド コミュニケーション機能の包括的なスイートへのアクセスを実現します。IP Phone 8861 はサードパーティ製ホステッド コール制御サービスもサポートします。

さらに、Cisco Intelligent Proximity は、デスク作業でのモバイル デバイス使用時にデスクとモバイルの世界を一体化します。携帯電話からの電話中に IP Phone 8861 に音声パスを移動して、上質なオーディオの音響を得られます。一例として、通話を同僚に聞かせることも可能です。この機能により、デスク業務に柔軟性がもたらされ、ユーザ エクスペリエンスが向上します。

IP Phone 8861 は、2 つの USB ポートを標準装備しているため、デスクで個人のモバイル デバイスを充電し、デスクから離れているときでも接続状態を保てます。

Cisco IP Phone 8861 には、5 個のプログラム可能なライン キーがあります。複数のディレクトリ番号またはコール機能（スピードダイヤルなど）をサポートするために、これらのキーを設定できます。また、回線あたり複数コールの機能によって、各ディレクトリ番号への複数のコールを処理できるため、生産性が大幅に向上します。固定の機能ボタンは、アプリケーション、メッセージ、およびディレクトリのほか、保留/再開、転送、会議などのよく使われるコール機能へのワンタッチ アクセスを提供します。5 方向ナビゲーション クラスタは、メニューを介した移行をより簡単に行えるようにします。バックライト アコースティック キーにより、音声パスの選択や切り替えを柔軟に行えます。

その他の主な特長は、次のとおりです。

- Cisco IP Phone 8861 は、5 インチの高解像度 (800 X 480) ワイドスクリーン VGA バックライト カラー ディスプレイを備えています。右から左へのテキスト表示への対応など、現地語へのローカライズに配慮した設計により、世界各地のユーザのニーズに応えます。
- この電話機は、ネットワーク接続と PC 接続の両方に対して内蔵型ギガビット イーサネット スイッチを提供します。
- また、802.11a/b/g/n/ac WLAN を有効にしたキャンパスをサポートします。
- Cisco IP Phone 8861 は Cisco EnergyWise™ テクノロジーを採用しているため、エネルギー効率が高く環境にも優しいほか、Energy Star にも準拠しています。
- オプションの壁面マウント キットをご希望のお客様は、スペア パーツとして発注できます。
- オプションの IP Phone 8800 キー拡張モジュールが最大 3 つまでサポートされ、回線/機能キーを最大 108 個まで追加できます。
- チャコール グレーとホワイトの 2 色からお選びいただけます。

## 機能と利点

表 1 に、Cisco IP Phone 8861 の特長と利点の一覧を示します。

表 1. 機能と利点

機能	利点
<b>ハードウェアの機能</b>	
<b>人間工学に基づいた設計</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本製品は使いやすいインターフェイスを備えており、従来のテレフォニーと同様のユーザ エクスペリエンスを提供します。</li> </ul>
<b>グラフィカル ディスプレイ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 800 X 480、24 ビット カラー、5 インチの WVGA ディスプレイで、コール機能やテキスト ベースの XML アプリケーションにスクロールしてアクセスできます。</li> </ul>
<b>ハンドセット</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ハンドセットは、標準のワイドバンド対応音声ハンドセット (RJ-9 ポートを介して接続) です。</li> <li>• 標準のコイルコードには、電話機の下に隠しケーブル ルーティング用のカスタム エンドがあります (コードの長さはコイル状で約 55 cm (21 インチ)、最長 183 cm (72 インチ) まで延長可能)。</li> <li>• 補聴器対応型 (HAC) ハンドセットで、アメリカ障害者法 (ADA) の米国連邦通信委員会 (FCC) 音量要件に適合しています。Walker Equipment W-10 や CE-100 アンプのような業界標準のインライン ハンドセット アンプを使用することにより、Section 508 の音量要件にも対応できます。ダイヤル パッドも ADA に準拠しています。</li> </ul>
<b>スピーカーフォン</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• フルデュプレックス スピーカーフォンは、ハンズフリーでのコールの発信および着信時の柔軟な操作性を実現します。スピーカーフォン モードをご利用の場合、セキュリティ強化のために音声デュアル トーン多重周波数 (DTMF) トーンはマスクされます。</li> </ul>
<b>アナログ ヘッドセット</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• アナログ ヘッドセットのジャックは、標準のワイドバンド対応 RJ-9 オーディオ ポートです。</li> </ul>
<b>AUX ポート</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AUX ポートは、サードパーティ製のヘッドセットを接続した電子フックスイッチ制御をサポートする場合に使用できます。</li> </ul>
<b>外部オーディオ ポート</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この電話機には、3.5 mm ステレオ ライン入出力ジャック (オプションの外付けヘッドセット、スピーカー、またはヘッドフォン用) があります。</li> </ul>
<b>USB</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2 つの USB ポートは、有線またはワイヤレス ヘッドセットを有効にすることでコール処理の利便性を強化するほか、スマートフォンまたはタブレットなどのモバイル デバイスに充電機能を提供します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 側面の USB ポートは、5 V または 2.5 W で最大 500 mA 電力出力を提供します。</li> <li>◦ 背面 USB (黄色) ポートは、500 mA 電力出力を提供します。5 V または 10.5 W で最大 2.1 A 電力出力をサポートするようにアップグレードすることができます。</li> </ul> </li> </ul>
<b>イーサネット スイッチ</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 内蔵 2 ポート シスコ イーサネット スイッチにより、電話機と、それとともに配置した PC は両方とも、RJ-45 インターフェイスを介した単一の LAN 接続で 10/100/1000BASE-T イーサネット ネットワーク (IEEE 802.3u/802.3u/802.3ab) に直接接続できます。</li> <li>• 音声およびデータトラフィックのセキュリティと信頼性を向上させるために、システム管理者は PC と電話機に別々の VLAN (IEEE 802.1Q) を指定することができます。</li> </ul>
<b>Bluetooth</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• この電話機は、Bluetooth 3.0 Enhanced Data Rate (EDR) Class 1 テクノロジー (最大 20 m (66 フィート) 範囲) を提供します。</li> <li>• Hands-Free Profile (HFP) は、配線が不要なハンドセット接続と音声通信でサポートされています。</li> <li>• Phone Book Access Profile (PBAP) は、デバイス間の電話帳オブジェクトの交換でサポートされています。</li> </ul>

機能	利点
Wi-Fi クライアント	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cisco IP Phone 8861 は有線イーサネットの代わりに Wi-Fi 無線接続をサポートし、Wi-Fi アクセス ポイント インフラストラクチャに接続するためのアンテナを内蔵しています。これにより、職場の環境ごとにイーサネット ケーブルを敷設する手間とコストを削減できます。完全な Wi-Fi 仕様については、表 3 を参照してください(本文書の後半部)。</li> </ul>
キー	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この電話機には、次のキーがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ ライン キー</li> <li>◦ ソフトキー</li> <li>◦ バック キーと終話キー</li> <li>◦ 4 方向ナビゲーションおよび選択キー</li> <li>◦ 保留/再開、転送、会議キー</li> <li>◦ メッセージ、アプリケーション、およびディレクトリ キー</li> <li>◦ 標準のキーパッド</li> <li>◦ 音量制御切り替えキー</li> <li>◦ スピーカーフォン、ヘッドセット、ミュート キー</li> </ul> </li> </ul>
バックライト インジケータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声バスキー(ハンドセット、ヘッドセット、スピーカーフォン)、選択キー、ライン キー、メッセージ待機用のバックライト インジケータをサポートします。</li> </ul>
交換可能なベゼル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 黒色のベゼルが標準装備されていますが、オプションでシルバーのベゼルも発注できます。</li> </ul>
デュアル ポジションのフット スタンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ディスプレイは見やすく、ボタンやキーは使いやすい位置にデザインされています。2 段階に調節できるフット スタンドで、表示角度を 35 度と 50 度に設定できます。フット スタンドを取り外し、本体底面の取り付け穴を使用して壁に設置することもできます。</li> </ul>
壁面への設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 壁面マウント キット(別売)を使用して、電話機を壁に取り付けることができます。</li> </ul>
Key Expansion Module (KEM)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この電話機は、最大 3 個の KEM による 5 回線から 113 回線ボタンへの拡張をサポートしています。多数のスピードダイヤルまたはプログラマブルな機能を使用できます。</li> </ul>
物理的セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● この電話機は、Kensington セキュリティ スロット(K-Slot) 盗難防止システムに対応しています。</li> </ul>
<b>電力機能</b>	
Cisco Power over Ethernet (PoE)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IEEE Power over Ethernet クラス 4。この電話機は、IEEE 802.3af および 802.3at スイッチ ブレードの両方に対応しており、Cisco Discovery Protocol と Link Layer Discovery Protocol - Power over Ethernet (LLDP-PoE) の両方をサポートします。</li> </ul>
Cisco IP Phone Power Cube 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>● このオプションの電源キューブは、PoE 以外を導入する際の AC/DC (48 V) 電源に使用されます。Power Cube 4 を使用する場合は、使用国に対応した AC コードを使用してください。</li> </ul>
<b>コール制御サポート</b>	
Cisco Unified Communications Manager	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8.5.1 (非セキュア モードのみ)</li> <li>● 8.6.2</li> <li>● 9.1.2</li> <li>● 10.5.2</li> <li>● 11.0 以降</li> </ul>
Cisco Unified Communications Manager (Unified CME)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 10.0 以降 (Fast Track)</li> </ul>
Cisco Business Edition 6000 (BE 6000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8.6.2</li> <li>● 9.1.2</li> <li>● 10.5.2</li> <li>● 11.0 以降</li> </ul>
Cisco Hosted Collaboration Solution (HCS)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 8.6.2 以降 (上記のサポート済み UCM バージョンを使用)</li> </ul>

## ライセンス

Cisco® IP Phone 8861 を Cisco Unified Communications Manager に接続するには、Enhanced User Connect License (UCL) が必要です。

## 製品仕様

表 2 に、Cisco IP Phone 8861 の機能と仕様の一覧を示します。

表 2. Cisco IP Phone 8861 の機能と仕様

機能	仕様
音声コーデックのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● G.711 a-law および mu-law、G.722、G.729a、Internet Low Bitrate Codec(iLBC)、および Internet Speech Audio Codec (ISAC)</li> </ul>
主なコール機能のサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラス ダイヤリング</li> <li>● 短縮ダイヤル</li> <li>● 呼び出し音と音量の調節</li> <li>● ディスプレイ輝度の調節</li> <li>● エージェント グリーティング</li> <li>● 自動応答</li> <li>● ヘッドセットの自動検出</li> <li>● C 割り込み (cBarge)</li> <li>● ビジー ランプ フィールド (BLF)</li> <li>● ビジー ランプ フィールド (BLF) ピックアップ</li> <li>● BLF スピード ダイアル</li> <li>● コールバック</li> <li>● コール転送</li> <li>● コール転送通知</li> <li>● コール フィルタ</li> <li>● 通話履歴一覧</li> <li>● コール パーク</li> <li>● コール ピックアップ</li> <li>● コール タイマー</li> <li>● コール ウェイティング</li> <li>● コール監察</li> <li>● 発信者 ID</li> <li>● 社内ディレクトリ</li> <li>● 会議 (従来の結合機能を含む)</li> <li>● Cross Cluster Extension Mobility (EMCC)</li> <li>● 直接転送</li> <li>● 拡張モビリティ</li> <li>● ファストダイヤル サービス</li> <li>● 強制アクセス コードおよびクライアント識別コード</li> <li>● グループ コール ピックアップ</li> <li>● 保留</li> <li>● インターコム</li> <li>● 即時転送</li> <li>● 悪意のある発信者の識別</li> <li>● メッセージ待機インジケータ (MWI)</li> <li>● Meet-Me 会議</li> <li>● モビリティ</li> <li>● 保留音 (MOH)</li> <li>● ミュート</li> <li>● ネットワーク プロファイル (自動)</li> <li>● オンネットワークとオフネットワークの固有呼び出し音</li> <li>● パーソナル ディレクトリ</li> <li>● ピックアップ</li> <li>● 送信前のプレダイヤル</li> <li>● プライバシー</li> <li>● Private Line Automatic Ringdown (PLAR)</li> <li>● リダイヤル</li> <li>● ライン アビアランスごとの呼び出し音</li> </ul>

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● サービス URL</li> <li>● 共有ライン</li> <li>● サイレント モニタリングと録音</li> <li>● 短縮ダイヤル</li> <li>● 日時表示</li> <li>● 転送</li> <li>● Uniform Resource Locator (URL) ダイヤリング</li> <li>● ビジュアル ボイス メール</li> <li>● ボイスメール</li> <li>● ウィスパー コーチング</li> </ul>
電子フックスイッチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● USB または AUX ポートに接続されたサードパーティ製のヘッドセットを使用して、または Bluetooth を介して電話機と直接ペアリングして、電子的にフックスイッチを制御できます。</li> </ul>
Cisco Intelligent Proximity	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声パスの移動により、IP Phone 8861 を介して、モバイル デバイスが接続されたコールの音声を送信します。</li> <li>● 通話履歴同期を使用すると、IP Phone 8861 からモバイル デバイスの発信や不在着信を表示できます。</li> <li>● 接触の同期を使用すると、モバイル デバイスから IP Phone 8861 に接触オブジェクトを同期できます。</li> </ul>
Quality of Service (QoS) オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cisco Discovery Protocol および 802.1Q/p 標準をサポートします。Admin VLAN ID による VLAN ID のオーバーライドを含む 801.1Q VLAN ヘッダーで構成できます。</li> </ul>
ネットワーク機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セッション開始プロトコル (SIP) シグナリング</li> <li>● セッション記述プロトコル (SDP)</li> <li>● IPv4 および IPv6</li> <li>● ユーザ データグラム プロトコル (UDP) (リアルタイムトランスポートプロトコル (RTP) ストリームでのみ使用)</li> <li>● ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル (DHCP) クライアントまたは静的設定</li> <li>● Gratuitous Address Resolution Protocol (GARP)</li> <li>● ドメイン ネーム システム (DNS)</li> <li>● Trivial File Transfer Protocol (TFTP)</li> <li>● セキュア ハイパーテキスト転送プロトコル (HTTPS)</li> <li>● VLAN</li> <li>● リアルタイム転送プロトコル (RTP)</li> <li>● Real-Time Control Protocol (RTCP)</li> <li>● Cisco Peer-to-Peer Distribution Protocol (PPDP)</li> <li>● Cisco Discovery Protocol</li> <li>● LLDP (LLDP-MED を含む)</li> <li>● 速度のオート ネゴシエーションの切り替え</li> </ul>
セキュリティ機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セキュアなブート</li> <li>● セキュアなクレデンシャル保存</li> <li>● デバイス認証</li> <li>● コンフィギュレーション ファイルの認証と暗号化</li> <li>● イメージ認証</li> <li>● ランダム ビットの生成</li> <li>● ハードウェア暗号化アクセラレーション</li> <li>● Certificate Authority Proxy Function (CAPF)</li> <li>● 製造元でインストールされる証明書 (MIC)</li> <li>● Locally Significant Certificate (LSC)</li> <li>● イーサネット 802.1x サブリカント オプション: Extensible Authentication Protocol-Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST) および Extensible Authentication Protocol-Transport Layer Security (EAP-TLS)</li> <li>● TLS を使用したシグナリング認証および暗号化</li> <li>● SRTP を使用したメディア認証および暗号化</li> <li>● クライアントおよびサーバの HTTPS</li> <li>● Secure Shell (SSH) Protocol サーバ</li> <li>● Secure Sockets Layer (SSL) ベースの VPN クライアント</li> </ul>
物理寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 229.1 X 257.34 X 40 mm (9.02 X 10.13 X 1.57 インチ) (フット スタンドを除く)</li> </ul>
重量	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1.19 kg (2.62 ポンド)</li> </ul>
電話機のケーシング構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ポリカーボネート アクリロニトリル ブタジエン スチレン (ABS) テクスチャ プラスチック、Cosmetic クラス A</li> </ul>
動作時の温度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F)</li> </ul>

機能	仕様
非動作時の温度による衝撃	<ul style="list-style-type: none"> <li>● -10 ~ 60 °C (14 ~ 140 °F)</li> </ul>
湿度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 動作時: 10 ~ 90 % (結露しないこと)</li> <li>● 非動作時: 10 ~ 95 % (結露しないこと)</li> </ul>
言語サポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アラビア語 (中東)</li> <li>● ブルガリア語 (ブルガリア)</li> <li>● カタロニア語 (スペイン)</li> <li>● 中国語 (中国)</li> <li>● 中国語 (香港)</li> <li>● 中国語 (台湾)</li> <li>● クロアチア語 (クロアチア)</li> <li>● チェコ語 (チェコ共和国)</li> <li>● デンマーク語 (デンマーク)</li> <li>● オランダ語 (オランダ)</li> <li>● 英語 (英国)</li> <li>● エストニア語 (エストニア)</li> <li>● フランス語 (フランス)</li> <li>● フランス語 (カナダ)</li> <li>● フィンランド語 (フィンランド)</li> <li>● ドイツ語 (ドイツ)</li> <li>● ギリシャ語 (ギリシャ)</li> <li>● ヘブライ語 (イスラエル)</li> <li>● ハンガリー語 (ハンガリー)</li> <li>● イタリア語 (イタリア)</li> <li>● 日本語 (日本)</li> <li>● ラトビア語 (ラトビア)</li> <li>● リトアニア語 (リトアニア)</li> <li>● 韓国語 (大韓民国)</li> <li>● ノルウェー語 (ノルウェー)</li> <li>● ポーランド語 (ポーランド)</li> <li>● ポルトガル語 (ポルトガル)</li> <li>● ポルトガル語 (ブラジル)</li> <li>● ルーマニア語 (ルーマニア)</li> <li>● ロシア語 (ロシア連邦)</li> <li>● スペイン語 (コロンビア)</li> <li>● スペイン語 (スペイン)</li> <li>● スロバキア語 (スロバキア)</li> <li>● スウェーデン語 (スウェーデン)</li> <li>● セルビア語 (セルビア)</li> <li>● セルビア語 (モンテネグロ)</li> <li>● スロベニア語 (スロベニア)</li> <li>● タイ語 (タイ)</li> <li>● トルコ語 (トルコ)</li> </ul>
認定および適合規格	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 適合認定 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ CE マーキング (指令 2004/108/EC および 2006/95/EC)</li> </ul> </li> <li>● 安全性 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ UL 60950 第 2 版</li> <li>◦ CAN/CSA-C22.2 No. 60950 第 2 版</li> <li>◦ EN 60950 第 2 版 (A11 &amp; A12 を含む)</li> <li>◦ IEC 60950 第 2 版 (A11 &amp; A12 を含む)</li> <li>◦ AS/NZS 60950</li> <li>◦ GB4943</li> </ul> </li> <li>● EMC: エミッション <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 47CFR パート 15 (CFR 47) クラス B</li> <li>◦ AS/NZS CISPR22 クラス B</li> <li>◦ CISPR22: 2005 修正 1: 2005 クラス B</li> </ul> </li> </ul>

機能	仕様
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ EN55022: 2006 修正 1: 2007 クラス B</li> <li>◦ ICES003 クラス B</li> <li>◦ VCCI クラス B</li> <li>◦ EN61000-3-2</li> <li>◦ EN61000-3-3</li> <li>◦ KN22 クラス B</li> <li>● EMC: イミュニティ <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ EN55024</li> <li>◦ CISPR24</li> <li>◦ EN60601-1-2</li> <li>◦ KN24</li> <li>◦ Armadillo Light</li> </ul> </li> <li>● Telecom <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ FCC パート 68 HAC</li> <li>◦ CS-03-HAC</li> <li>◦ AS/ACIF S004</li> <li>◦ AS/ACIF S040</li> <li>◦ NZ PTC 220</li> <li>◦ 業界標準: TIA 810 および TIA 920</li> <li>◦ 業界標準: IEEE 802.3 イーサネット、IEEE 802.3af および 802.3at</li> <li>◦ 韓国 (RRA Public Notification 2010-36、2010/11/01)</li> <li>◦ 韓国 (RRA Announce 2011-2、2011/02/28)</li> </ul> </li> <li>● 無線 <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ FCC パート 15.247 (CFR 47)</li> <li>◦ FCC パート 2.1093 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ RSS-102 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ RSS-210</li> <li>◦ EN 300.328</li> <li>◦ EN50385 (BT RF Exposure TR)</li> <li>◦ EN 301-489-1</li> <li>◦ EN 301-489-17</li> <li>◦ EN 301-893</li> <li>◦ NCC LP0002</li> <li>◦ 韓国 (RRL No. 2006-128、RRL No. 2006-129)</li> <li>◦ 日本 Bluetooth GFSK/EDR</li> </ul> </li> </ul>

表 3 に、Cisco IP Phone 8861 の Wi-Fi 機能と仕様の一覧を示します。

表 3. Wi-Fi 機能および仕様

機能	仕様
プロトコル	IEEE 802.11a、802.11b、802.11g、802.11n、および 802.11ac
周波数帯域および動作チャンネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2.412 ~ 2.472 GHz (チャンネル 1 ~ 13)</li> <li>● 5.180 ~ 5.240 GHz (チャンネル 36 ~ 48)</li> <li>● 5.260 ~ 5.320 GHz (チャンネル 52 ~ 64)</li> <li>● 5.500 ~ 5.700 GHz (チャンネル 100 ~ 140)</li> <li>● 5.745 ~ 5.825 GHz (チャンネル 149 ~ 165)</li> </ul> <p>IEEE 802.11d は、使用可能はチャンネルを識別するために使用されます。</p>
干渉しないチャンネル	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2.4 GHz (20-MHz チャンネル): 最大 3 チャンネル</li> <li>● 5 GHz (20-MHz チャンネル): 最大 24 チャンネル</li> <li>● 5 GHz (40-MHz チャンネル): 最大 9 チャンネル</li> <li>● 5 GHz (80-MHz チャンネル): 最大 4 チャンネル</li> </ul>
動作モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 自動 (デフォルト)、2.4 または 5 GHz に対して最も強力な RSSI を推奨</li> <li>● 2.4 GHz のみ</li> <li>● 5 GHz のみ</li> </ul>

機能	仕様		
データレート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 802.11a: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps</li> <li>● 802.11b: 1、2、5.5、および 11 Mbps</li> <li>● 802.11g: 6、9、12、18、24、36、48、54 Mbps</li> <li>● 802.11n: HT MCS 0、MCS 1、MCS 2、MCS 3、MCS 4、MCS 5、MCS 6、および MCS 7</li> <li>● 802.11ac: VHT MCS 0、MCS 1、MCS 2、MCS 3、MCS 4、MCS 5、MCS 6、MCS 7、MCS 8、および MCS 9 (MCS 9 は VHT40 と VHT80 でのみ使用可能)</li> </ul>		
2.4-GHz レシーバ感度	IEEE 802.11b: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 1 Mbps: -98 dBm</li> <li>● 2 Mbps: -96 dBm</li> <li>● 5.5 Mbps: -93 dBm</li> <li>● 11 Mbps: -91 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11g: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 6 Mbps: -95 dBm</li> <li>● 9 Mbps: -94 dBm</li> <li>● 12 Mbps: -93 dBm</li> <li>● 18 Mbps: -90 dBm</li> <li>● 24 Mbps: -87 dBm</li> <li>● 36 Mbps: -84 dBm</li> <li>● 48 Mbps: -79 dBm</li> <li>● 54 Mbps: -77 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11n HT20: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -95 dBm</li> <li>● MCS 1: -92 dBm</li> <li>● MCS 2: -90 dBm</li> <li>● MCS 3: -87 dBm</li> <li>● MCS 4: -83 dBm</li> <li>● MCS 5: -78 dBm</li> <li>● MCS 6: -77 dBm</li> <li>● MCS 7: -75 dBm</li> </ul>
5-GHz レシーバ感度	IEEE 802.11a: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 6 Mbps: -94 dBm</li> <li>● 9 Mbps: -93 dBm</li> <li>● 12 Mbps: -92 dBm</li> <li>● 18 Mbps: -89 dBm</li> <li>● 24 Mbps: -86 dBm</li> <li>● 36 Mbps: -83 dBm</li> <li>● 48 Mbps: -78 dBm</li> <li>● 54 Mbps: -76 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11n HT20: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -94 dBm</li> <li>● MCS 1: -91 dBm</li> <li>● MCS 2: -89 dBm</li> <li>● MCS 3: -86 dBm</li> <li>● MCS 4: -82 dBm</li> <li>● MCS 5: -77 dBm</li> <li>● MCS 6: -76 dBm</li> <li>● MCS 7: -74 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11n HT40: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -91 dBm</li> <li>● MCS 1: -88 dBm</li> <li>● MCS 2: -86 dBm</li> <li>● MCS 3: -83 dBm</li> <li>● MCS 4: -79 dBm</li> <li>● MCS 5: -75 dBm</li> <li>● MCS 6: -73 dBm</li> <li>● MCS 7: -72 dBm</li> </ul>
	IEEE 802.11ac VHT20: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -93 dBm</li> <li>● MCS 1: -90 dBm</li> <li>● MCS 2: -87 dBm</li> <li>● MCS 3: -84 dBm</li> <li>● MCS 4: -81 dBm</li> <li>● MCS 5: -76 dBm</li> <li>● MCS 6: -75 dBm</li> <li>● MCS 7: -74 dBm</li> <li>● MCS 8: -70 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11ac VHT40: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -90 dBm</li> <li>● MCS 1: -87 dBm</li> <li>● MCS 2: -85 dBm</li> <li>● MCS 3: -82 dBm</li> <li>● MCS 4: -79 dBm</li> <li>● MCS 5: -73 dBm</li> <li>● MCS 6: -72 dBm</li> <li>● MCS 7: -72 dBm</li> <li>● MCS 8: -67 dBm</li> <li>● MCS 9: -66 dBm</li> </ul>	IEEE 802.11ac VHT80: <ul style="list-style-type: none"> <li>● MCS 0: -87 dBm</li> <li>● MCS 1: -83 dBm</li> <li>● MCS 2: -81 dBm</li> <li>● MCS 3: -78 dBm</li> <li>● MCS 4: -75 dBm</li> <li>● MCS 5: -73 dBm</li> <li>● MCS 6: -68 dBm</li> <li>● MCS 7: -68 dBm</li> <li>● MCS 8: -64 dBm</li> <li>● MCS 9: -62 dBm</li> </ul>
トランスミッタ電力	2.4 GHz: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 802.11b: 最大 17 dBm</li> <li>● 802.11g: 最大 14 dBm</li> <li>● 802.11n HT20: 最大 13 dBm</li> </ul>		5 GHz: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 802.11a: 最大 14 dBm</li> <li>● 802.11n HT20: 最大 13 dBm</li> <li>● 802.11n HT40: 最大 13 dBm</li> <li>● 802.11ac VHT20: 最大 12 dBm</li> <li>● 802.11ac VHT40: 最大 12 dBm</li> <li>● 802.11ac VHT80: 最大 12 dBm</li> </ul>
アンテナ	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2.4 GHz: 3.2-dBi ピーク ゲイン</li> <li>● 5 GHz: 2.4-dBi ピーク ゲイン</li> </ul>		



機能	仕様		
アクセス ポイントのサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Cisco Unified アクセス ポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 最小: 7.0.240.0</li> <li>◦ 推奨: 7.4.121.0、7.6.110.0 以降</li> </ul> </li> <li>● Cisco Autonomous (自律) アクセス ポイント <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 最小: 12.4(21a)JY</li> <li>◦ 推奨: 12.4(25d)JA2 以降</li> </ul> </li> <li>● Cisco Meraki<sup>®</sup> アクセス ポイント</li> </ul>		
ワイヤレス セキュリティ	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           認証:           <ul style="list-style-type: none"> <li>● Wi-Fi Protected Access (WPA) バージョン 1 および 2 - 個人および企業</li> <li>● Extensible Authentication Protocol - Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST)</li> <li>● 保護拡張認証プロトコル - Microsoft チャレンジ ハンドシェイク認証プロトコル バージョン 2 (PEAP-MSCHAPv2)</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;">           暗号化:           <ul style="list-style-type: none"> <li>● 40 ビットおよび 128 ビット スタティック Wired Equivalent Privacy (WEP)</li> <li>● Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) および Message Integrity Check (MIC)</li> <li>● Advanced Encryption Standard (AES)</li> </ul> </td> </tr> </table>	認証: <ul style="list-style-type: none"> <li>● Wi-Fi Protected Access (WPA) バージョン 1 および 2 - 個人および企業</li> <li>● Extensible Authentication Protocol - Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST)</li> <li>● 保護拡張認証プロトコル - Microsoft チャレンジ ハンドシェイク認証プロトコル バージョン 2 (PEAP-MSCHAPv2)</li> </ul>	暗号化: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 40 ビットおよび 128 ビット スタティック Wired Equivalent Privacy (WEP)</li> <li>● Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) および Message Integrity Check (MIC)</li> <li>● Advanced Encryption Standard (AES)</li> </ul>
認証: <ul style="list-style-type: none"> <li>● Wi-Fi Protected Access (WPA) バージョン 1 および 2 - 個人および企業</li> <li>● Extensible Authentication Protocol - Flexible Authentication via Secure Tunneling (EAP-FAST)</li> <li>● 保護拡張認証プロトコル - Microsoft チャレンジ ハンドシェイク認証プロトコル バージョン 2 (PEAP-MSCHAPv2)</li> </ul>	暗号化: <ul style="list-style-type: none"> <li>● 40 ビットおよび 128 ビット スタティック Wired Equivalent Privacy (WEP)</li> <li>● Temporal Key Integrity Protocol (TKIP) および Message Integrity Check (MIC)</li> <li>● Advanced Encryption Standard (AES)</li> </ul>		
高速セキュア ローミング	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 802.11r (FT)</li> <li>● Cisco Centralized Key Management (Cisco CKM)</li> </ul>		
QoS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IEEE 802.11e および Wi-Fi マルチメディア (WMM)</li> <li>● Traffic Specification (TSPEC)</li> <li>● Traffic Classification (TCLAS)</li> <li>● Enhanced Distributed Channel Access (EDCA)</li> <li>● QoS Basic Service Set (QBSS)</li> </ul>		

## 製品仕様

表 4 に、電話機およびアクセサリの発注情報を示します。

表 4. 発注情報

製品番号	説明
CP-8861-K9=	● Cisco IP Phone 8861、チャコール グレー
CP-8861-W-K9=	● Cisco IP Phone 8861、白
CP-DX-HS=	● Cisco IP Phone 7800、8800、DX600 シリーズ用スเปア ハンドセット、チャコール グレー
CP-DX-CORD=	● Cisco IP Phone 8800、DX600 シリーズ用スเปア ハンドセット コード、チャコール グレー
CP-DX-W-HS=	● Cisco IP Phone 7800、8800、DX600 シリーズ用スเปア ハンドセット、ホワイト
CP-DX-W-CORD=	● Cisco IP Phone 8800、DX600 シリーズ用スเปア ハンドセット コード、ホワイト
CP-BEKEM=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用 Key Expansion Module、チャコール グレー
CP-BEKEM-W=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用 Key Expansion Module、白
CP-8800-WMK=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スเปア壁掛け用マウント キット
CP-8800-BEKEM-WMK=	● KEM を 1 個使用した Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スเปア壁掛け用マウント キット
CP-8800-FS=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スเปア フット スタンド
CP-8800-B-BEZEL=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スเปア ブラック ベゼル
CP-8800-S-BEZEL=	● Cisco IP Phone 8800 シリーズ用スเปア シルバー ベゼル
CP-PWR-CUBE-4	● Cisco Power Cube 4
CP-PWR-CORD-AP=	● 電源コード (アジア太平洋)
CP-PWR-CORD-AR=	● 電源コード (アルゼンチン)
CP-PWR-CORD-AU=	● 電源コード (オーストラリア)
CP-PWR-CORD-BZ=	● 電源コード (ブラジル)
CP-PWR-CORD-CE=	● 電源コード (ヨーロッパ)
CP-PWR-CORD-CN=	● 電源コード (中国)

製品番号	説明
CP-PWR-CORD-JP=	● 電源コード(日本)
CP-PWR-CORD-NA=	● 電源コード(北米)
CP-PWR-CORD-SW=	● 電源コード(スイス)
CP-PWR-CORD-UK=	● 電源コード(英国)

## 保証

Cisco® IP Phone 8861 電話機には、シスコの標準的な 1 年間の交換保証が付いています。

## シスコ ユニファイド コミュニケーション サービス

シスコと認定パートナーは、安全性と信頼性に優れたシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションの設定を支援し、厳しい導入スケジュールを実現してビジネスの優位性を高めます。シスコのサービス ポートフォリオは、固定およびモバイル ネットワーク上で音声、ビデオ、データ、およびモバイル アプリケーションを統合する実証済みの手法に基づいています。

ソリューションのライフサイクルの各段階に必要なアクティビティは、サービスに対するシスコ独自のライフサイクル アプローチによって定義されています。計画および設計のカスタマイズ サービスでは、お客様がそれぞれのビジネス ニーズに即したソリューションを構築できるように支援します。受賞実績のあるテクニカル サポートが業務効率の向上を支援します。また、リモート管理サービスによって日常の業務が簡素化され、さらに最適化サービスでは、ビジネス ニーズの変化に応じてネットワークソリューションの変更や改善が可能です。

## Cisco Capital

### 目標達成を支援する融資

Cisco Capital は、お客様が目標の達成と競争力の維持に必要なテクノロジーを導入できるよう支援します。お客様の CapEx を削減し、成功を加速させ、投資金額と ROI を最適化します。Cisco Capital ファイナンス プログラムを利用すると、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、補完的なサードパーティ製機器を柔軟に取得することができます。支払いが統一されるため、予想外の支払いが発生することはありません。Cisco Capital は 100 カ国以上でサービスを利用できます。[詳細はこちらをご覧ください。](#)

## 詳細情報

Cisco IP Phone 8800 シリーズの詳細については、<http://www.cisco.com/web/JP/product/hs/iptel/ipp8800/index.html> を参照してください。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。

本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は2016年4月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先